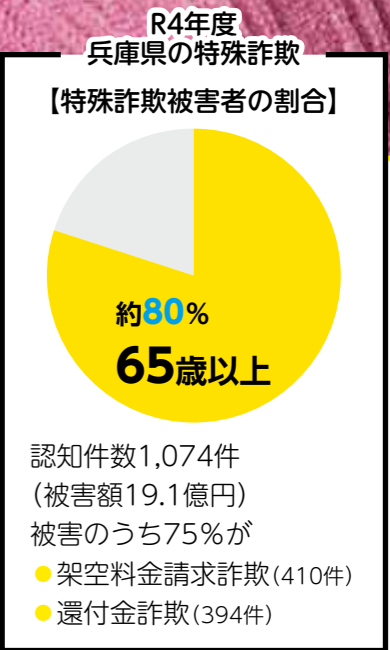


ちよつと待って！

それ、詐欺かも！

「市役所です。還付金のお渡しの件でご連絡しました」



身近に潜む特種詐欺

近年テレビニュースでも話題になっている高齢者を狙った「特種詐欺」。私たちの住む丹波篠山市でも他人事ではありませんが、彼らは、グループ内で警察役、市役所職員役、銀行員役など担当を決めて、市民の生活に忍び込み、機会をうかがっています。

昨年度丹波篠山市では、消費トラブルなども合わせて270件の相談が消費生活センターに寄せられました。しかし、これらの数字も氷山の一角です。周りに知られたくなくて誰にも相談できていないケースや、詐欺に遭ったこと自体に本人が気づいていないケースもたくさんあるため、実際の被害件数はさらに多いと予想されます。

詐欺に遭ったら警察へ連絡!!
篠山警察署 ☎552・0110

市役所などから「お金が返ってくる」という電話がかかってきたら、それは還付金詐欺です

1 出会わない、聞かない

悪質商法の被害に遭わないためには、一番の方法は接点を持たないことです。出会わない、聞かない、この2つがポイントです。

悪質業者は、高齢者が感じている「お金」「健康」「話し相手」「住まい」といったキーワードで不安につけ込み、言葉巧みに近づいてきます。自宅に居るときでも固定電話は留守番機能を設定しておき、相手を確認してから電話に出るなどしましょう。

また、電話で「訪問したい」などと言われた場合は、業者名を確認し、よく考えて約束しましょう。

2 消費生活センターへ相談する

消費生活センターをご利用でしょうか。商品の購入や、サービスの利用に関する契約トラブルの相談を受け付けたり、消費生活に関する情報提供を行ったりしている場所です。

消費生活センターには国家資格である消費生活相談員が2人おられ、相談内容に合わせて、業者への聞き取りなどトラブルの解決に向けた支援をされます。

悪質業者の手口は年々巧妙になっており、相談員の方も日々勉強されています。少しでも「あやしこ」「もしか

して……でも警察に連絡するには勇気がいる……」と思ったときは、まず一度消費生活センターへ連絡してみてください。ひとりで悩まずに相談しましょう。

「私たちが相談に乗ります」



第2庁舎1階地域振興課
平日9:00～16:30
問い合わせ ☎552-1186

悪質商法の被害に遭わないために

録音機能のついた電話機を設置する

自動で相手に通話を録音することを伝える電話機は、詐欺の抑止力になります。高齢者を狙った特殊詐欺対策として購入に対して助成金があります。

自動録音電話機等普及促進事業補助金

- 助成金額
- 自動録音電話機
購入費の3分の2以内(上限8,000円)
 - 外付け録音機
購入費の3分の2以内(上限4,000円)



- 問い合わせ先
- 地域振興課 ☎552-5112
城東支所 ☎556-3111
多紀支所 ☎557-1161
西紀支所 ☎593-1111
丹南支所 ☎594-1131
今田支所 ☎597-3111

まずは気軽に
ご相談ください!

tips インターネットやカタログ、テレビ通販は、クーリングオフの対象外です。



難しいテーマでしたが、相談員さんがとても分かりやすく説明していただき、防犯に対する意識が芽生えました。自分が遭わないのはもちろん、家族や周りの人を詐欺から守れるよう、取材で得た知識を生かして生活していきたいと思います。



リポーター
なかもと ちよこ
中本知恵子さん

次の被害者はあなたかも

毎日の生活の中で、誰もがトラブルに遭う可能性があります。自分の身を自分で守ることはもちろん、近所、地域での交流や、見守りもとても大切です。

また、自分も巻き込まれるかもしれないと意識し、防犯に対しての知識を高めて、周りとの情報を共有することが大切です。一人ひとりがちよつとずつ周りを気にかけることで、詐欺の芽を摘むことにつながるのではないのでしょうか。